



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 理想科学工業株式会社
 コード番号 6413 URL <http://www.riso.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽山 明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 池嶋 昭一
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5441-6611

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	60,858	4.6	2,059	7.6	2,262	2.5	1,469	4.3
29年3月期第3四半期	58,204	4.7	1,914	54.0	2,208	46.7	1,409	48.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,410百万円 (17.4%) 29年3月期第3四半期 2,053百万円 (6.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	39.63	
29年3月期第3四半期	36.77	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	88,675	62,980	71.0
29年3月期	87,988	64,013	72.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 62,980百万円 29年3月期 64,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		60.00	60.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,500	0.6	4,400	10.2	4,400	6.6	3,000	10.1	81.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	47,406,332 株	29年3月期	47,406,332 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	10,567,145 株	29年3月期	10,018,145 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	37,075,430 株	29年3月期3Q	38,325,179 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、『全世界で安定した利益体質を拡大するため、世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する』を中期的な経営目標に掲げて運営しております。

当第3四半期連結累計期間においては、売上高、営業利益ともに前年を上回りました。

インクジェット事業では前期に投入した新製品の販売が引き続き堅調に推移し売上は伸長しましたが、孔版事業では売上の減少傾向が続きました。為替の円安影響もあり売上高は増収となりました。孔版事業の売上総利益は減少しましたが、インクジェット事業の新製品に関わる金型投資の償却が進んだことと為替の円安影響により売上総利益は増加しました。研究開発費等が減少する一方で、欧州、アジアにおける新製品販売に伴う販売費用の増加と為替の円安影響により販売費及び一般管理費は増加しました。

売上高は608億5千8百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は20億5千9百万円（同7.6%増）、経常利益は22億6千2百万円（同2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億6千9百万円（同4.3%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル111.70円（前年同期比5.07円の円安）、1ユーロ128.53円（同10.51円の円安）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

①印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速カラープリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器事業の売上高は599億5千万円（前年同期比4.6%増）となりました。営業利益は17億7千6百万円（同0.8%減）となりました。

日本

インクジェット事業では、本体の販売が前年を下回りましたが売上は前年並みとなりました。孔版事業では、売上が前年を下回りました。売上高は332億2千6百万円（同0.5%減）となりました。営業利益は19億5千9百万円（同0.1%減）となりました。

米州

インクジェット事業では、新製品の効果もあり売上が前年を上回りました。孔版事業では、売上が前年を下回りました。為替の円安影響がありましたが売上高は40億7千4百万円（同1.5%減）となりました。営業損失は4億4千7百万円（前年同期は3億7千4百万円の営業損失）となりました。

欧州

インクジェット事業では、新製品の販売が引き続き順調に推移し売上が前年を上回りました。孔版事業では、売上が前年を下回りました。為替の円安影響もあり売上高は113億6千4百万円（前年同期比15.4%増）となりました。営業利益は3千3百万円（同354.8%増）となりました。

アジア

インクジェット事業では、新製品の販売が引き続き好調に推移し売上が前年を上回りました。孔版事業では、売上が前年を下回りました。為替の円安影響もあり売上高は112億8千5百万円（同13.5%増）となりました。営業利益は2億3千1百万円（同17.5%増）となりました。

②不動産その他事業

当社グループは、不動産その他事業として不動産事業のほかプリントクリエイト事業を行っております。

不動産その他事業の売上高は9億8百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は2億8千3百万円（同128.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は6億8千6百万円増加し886億7千5百万円となりました。また、純資産は10億3千2百万円減少し629億8千万円となりました。この結果、自己資本比率は1.8ポイント減少し71.0%となりました。

主な増減内容は、資産の部では、現金及び預金が14億2千1百万円、有価証券が5億円、商品及び製品が18億9千1百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が31億8千2百万円減少しました。また負債の部では、支払手形及び買掛金が13億2千5百万円、流動負債のその他が6億3千4百万円それぞれ増加し、賞与引当金が7億8千2百万円減少しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想から変更はありません。

（4）研究開発活動に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は42億3千2百万円です。研究開発活動は主に印刷機器事業によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,058	16,480
受取手形及び売掛金	15,393	12,211
有価証券	900	1,400
商品及び製品	8,987	10,878
仕掛品	853	1,327
原材料及び貯蔵品	2,205	2,298
繰延税金資産	2,011	1,976
その他	1,982	1,926
貸倒引当金	△257	△279
流動資産合計	47,134	48,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,904	20,960
減価償却累計額	△12,718	△13,118
建物及び構築物(純額)	8,185	7,841
機械装置及び運搬具	6,388	6,798
減価償却累計額	△5,013	△5,271
機械装置及び運搬具(純額)	1,375	1,526
工具、器具及び備品	16,883	16,694
減価償却累計額	△15,581	△15,593
工具、器具及び備品(純額)	1,302	1,101
土地	17,623	17,636
リース資産	377	518
減価償却累計額	△189	△227
リース資産(純額)	187	291
建設仮勘定	23	32
その他	10,815	11,122
減価償却累計額	△6,486	△6,725
その他(純額)	4,328	4,396
有形固定資産合計	33,026	32,825
無形固定資産		
ソフトウェア	1,261	1,225
その他	655	437
無形固定資産合計	1,916	1,662
投資その他の資産		
投資有価証券	1,981	2,087
長期貸付金	28	21
繰延税金資産	809	953
その他	3,134	2,948
貸倒引当金	△41	△42
投資その他の資産合計	5,911	5,967
固定資産合計	40,854	40,455
資産合計	87,988	88,675

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,568	12,893
短期借入金	1,322	1,459
1年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	311	509
賞与引当金	1,707	925
役員賞与引当金	50	50
製品保証引当金	36	57
その他	6,196	6,830
流動負債合計	21,194	22,727
固定負債		
長期借入金	17	16
退職給付に係る負債	2,359	2,319
その他	405	631
固定負債合計	2,781	2,967
負債合計	23,975	25,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	50,678	49,904
自己株式	△14,375	△15,574
株主資本合計	65,198	63,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	483	582
為替換算調整勘定	△549	172
退職給付に係る調整累計額	△1,118	△999
その他の包括利益累計額合計	△1,184	△243
純資産合計	64,013	62,980
負債純資産合計	87,988	88,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	58,204	60,858
売上原価	24,775	26,670
売上総利益	33,428	34,188
販売費及び一般管理費	31,513	32,128
営業利益	1,914	2,059
営業外収益		
受取利息	73	72
受取配当金	48	51
為替差益	115	—
その他	170	234
営業外収益合計	408	357
営業外費用		
支払利息	46	48
為替差損	—	30
固定資産除却損	44	50
その他	23	25
営業外費用合計	114	154
経常利益	2,208	2,262
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30
特別利益合計	—	30
特別損失		
減損損失	128	99
特別損失合計	128	99
税金等調整前四半期純利益	2,079	2,193
法人税等	670	724
四半期純利益	1,409	1,469
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,409	1,469

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,409	1,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	531	99
為替換算調整勘定	△41	722
退職給付に係る調整額	154	119
その他の包括利益合計	644	941
四半期包括利益	2,053	2,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,053	2,410
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,199百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が15,574百万円となっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	印刷機器事業					不動産 その他 事業	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高	33,403	4,137	9,846	9,943	57,331	872	58,204
セグメント利益又は損失(△)	1,961	△374	7	196	1,790	124	1,914

(注) 1. 不動産その他事業には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。

2. 印刷機器事業の各セグメントに属する主な国又は地域

(1) 米州 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア …… 中国、タイ、韓国、インド

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	印刷機器事業					不動産 その他 事業	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高	33,226	4,074	11,364	11,285	59,950	908	60,858
セグメント利益又は損失(△)	1,959	△447	33	231	1,776	283	2,059

(注) 1. 不動産その他事業には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。

2. 印刷機器事業の各セグメントに属する主な国又は地域

(1) 米州 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア …… 中国、タイ、韓国、インド

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

①自己株式の取得

当社は、平成30年1月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

なお、自己株式の取得に関する事項は、次のとおりであります。

1. 理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主への利益還元のため

2. 取得対象株式の種類

当社普通株式

3. 取得し得る株式の総数

160,000株

4. 取得価額の総額

300,000,000円

5. 取得期間

平成30年2月14日から平成30年3月16日まで

6. 取得方法

東京証券取引所における市場買付